

令和7年度 第1回 町長タウンミーティング

日時：令和7年8月3日（日） 9：30～12：15

場所：ゆめくる2階会議室

参加人数：8名

意見交換（質問および回答内容は、要約・集約したものを掲載しています）

①

○本町のスーパーが閉店してから、高齢者や車のない人たちは、買い物をする場所がなくなってしまう困っています。高齢者に対する宅配サービスを開始するか、本町のスーパー跡地を活用して、日常の食品等が届くようにしてほしいです。また、町の北部や南部の丸山地区にもスーパーをつくってほしいです。

町長回答

◆スーパーの閉店時、地元の人が困るのでぜひ同じようにスーパーを入れてほしいという要望があり、オーナーのもとに担当者が訪問して話をしましたが、テナントを探している状態だそうです。可能な限り早く対応できるよう依頼をさせていただいております。また、北部にはスーパーがありますが、高齢でそこまで歩いて行けない方もいらっしゃいます。丸山地区はコンビニがありますがスーパーがないので今後の課題だと思っています。現在、移動スーパーの事業者が町内を回っていますが、回っていない地域には町から要望をするなど、できる限りのことをしたいと考えています。

②

○いなまるについて、大回りをしているため目的地に着くまでに時間がかかってしまいます。現在の派手で大きなラッピングカーではなく、もっと小型にして小回りが利く車にした方がいいと思います。

また、南中学校の学区が広がったので、学校が始まる前の時間帯のバスがあれば保護者の送迎がなくてもバスで通学できるようになると思います。

町長回答

◆いなまるにつきましては、逆回りやデマンドバスの導入等、様々なご意見をいただいております。いなまるの令和8年度契約終了に伴う見直しに向け、公共交通の利用実態の把握や分析を進めてまいりました。

例えば小型バスにすると、狭い道も入れるようになり、駐車場所を増やすことができます。他にも、昼間は利用者が少ないため、時間帯で分けてデマンドバスをやる等、町民にとって何が一番いいのかを検討しているところです。ご提案いただいた内容も含めて、今後しっかり考えてまいります。

③

○役場の新庁舎について、設計と工事が一体となって発注しているということですが、それぞれ別々に入札して業者が決まるものだと思っていました。こういった新しい制度が始まって、当初の思い通りに進んでいるのか、現時点でご感想があったら教えていただきたいと思います。

町長回答

◆新庁舎は物価高騰の影響を受け、当初の予定より大幅に予算が跳ね上がっています。設計と工事を別々で入札するとお金がかかるので、一括で行うデザインビルド方式により、予算がかからない方法を選びました。また、各企業の特徴を活かしたオリジナリティのある計画書ができることを期待し、プロポーザル方式としました。

④

○区や自治会を脱退する人が多いです。中間層の年代も含めて高齢者が増えてきている中で、地域との連携を保つために、区は役割を担っていると思います。引っ越してくる方への意識改革も必要だと思うので、転入届が出た際に、区の加入について役場からも声掛けをしてほしいです。

町長回答

◆区の加入率は全体で65%～70%くらいです。区費がかかるから入らない人もいれば、若い世代が増えてきたというのも理由のひとつかもしれません。本来は全員に区に加入してもらうのが理想的だと考えています。転入時には住民課で区長名簿を配布して、区長さんの紹介はしておりますが、地区と役場がうまく連携できればいいと思います。

⑤

○区でのごみの問題について、地区の班でごみ置き場を設置し、当番の仕組みを作ったのですが、地区の違う人がごみを捨てています。どの地区も、ごみ置き場の近くに住んでいる人達が清掃をする羽目になっており、長年問題に感じています。

また、ごみ置き場のネットは役場でもらえますが、箱とかはそれぞれの地区や班で設置しており、各地区へのごみ置き場の補助金があればいいと思います。

町長回答

◆区には各班があつて、班ごとにごみ置き場があります。ごみ置き場の管理方法は区ごとにルールが違います。ごみ置き場の補助金については、町から設置補助金を出しています。ごみ置き場は今1, 350箇所くらいあります。人口は減っていますが世帯数は増えているので、ごみ置き場もどんどん増えているといった状況です。区の加入やそれに関するごみ置き場の問題は、どこの自治体も抱えている問題であり、これからの大きな課題だと感じています。

⑥

○地域の集まりやコミュニティに参加してくれる高齢者は元気ですが、その前後の年代で外に出てこない人たちが気になっています。心配な方の早期発見や見守り方法について、地域でどうしたらいいのか困っています。

伊奈町の空き家バンクの登録が0件だったので、居場所づくりにそういったものを活用できればと思いました。

町長回答

◆空き家は伊奈町に200軒くらいあるのですが、地主さんとのコンタクトがうまくいかず、空き家バンクへの登録がされていない状態です。

居場所づくりについては、人と関わって話をするのが大切だと思っています。75歳以上の高齢者は6, 500人いますが、各地区に敬老会の開催をお願いしていて、多くの区が敬老会をやってくれています。地区ごとに開催したことで、たくさん的高齢者が参加してくれるようになったというのをお聞きしています。そういった取り組みが地域の居場所づくりに繋がるといいなと考えています。公民館を活用して各地区で取り組めるようになると一番いいと思います。

⑦

○伊奈町の農業の活性化と若返りを要望します。梨やぶどう農家も後継ぎがいないと木を切ってしまう農家が多いのですが、切る前に農業委員会でそれを継いでくれる若い人を募集したりして、なるべく農地を残してほしいと思います。

○安心してウォーキングやランニングのできる公園を作してほしいと思います。綾瀬川沿いのウォーキングロードは犬の散歩が多いため、安心してウォーキングやランニングはできません。

○教員不足でどこの自治体も苦労していると思いますが、教育に携わる人にお金をかけてほしいです。

○丸山地区南側の道路整備をお願いしたいです。近年、幼稚園のところに歩道ができましたが、その先は整備されていませんし、老人ホームの横の歩道は雑草で覆われて通れないので、みんな車道へ出てきて歩いています。雑草が車道まで出ているところは、行政指導を入れて、草を刈ることはできないのでしょうか。

町長回答

◆農業の若返りは重要なことだと考えています。梨組合も高齢化が進み、梨農家が今は9軒しかありません。農業を応援する第3セクターの会社を作り、そこで従業員を雇うことが理想だと考えています。伊奈町も若手の就農者が増えてきましたが、農家の人もしっかり生活ができるように、農業政策には取り組んでいきたいと思っています。

◆ランニングコースについて、建設予定のクリーンセンター周辺に、ランニングやサッカーなど運動ができる場所を作ることを検討しております。

◆教員不足について、教員の残業手当は長年変わっていません。給料が上がらないことが全体の教員不足にも繋がっているので、国でしっかりと政策を進めてほしいと考えています。

◆丸山地区の道路は県道でもあり、現在工事を進めておりますが、未整備区間については早期完了を県に要望しているところです。穴が開いている道路の舗装や雑草については、町道であれば担当課にご連絡いただければすぐに対応ができます。

⑧

○忠次公とバラ園に注力して町をPRしたいということですが、伊奈ブランドの確立に向けて、住民も気軽に参加できるようなPR活動やボランティア活動は予定していますか。

○伊奈町の魅力を町外に伝える広報アンバサダーみたいなのがあったら面白いなと思います。

町長回答

◆ボランティアであれば、現在伊奈まつりの翌朝のごみ拾いボランティアを募集しています。毎年、嬉しいことに多くの小中学生が参加してくれています。その他にも忠次の屋敷跡周辺の草刈りボランティアや、散策路整備、綾瀬川を綺麗にするためのクリーン大作戦等、ボランティアはたくさん募集しています。住民同士が参加すればコミュニケーションにもなりますし、勉強会や講習会もやっているのでも、ぜひ参加してみてください。

◆伊奈町にも魅力発信大使というものがあります。例えば、世界的に有名な盆栽家の方や、伊奈町出身のサッカー選手、元アイドルグループのメンバー、マリンバ奏者の方など、SNSなどを通じて伊奈町の宣伝やPRをお願いしています。

⑨

○予算がかかる事業の話で、町の北部でも消防署をつくるという話を聞いているのですが、新庁舎やクリーンセンターの新設の予定もあって、ちゃんと税収に見合った返済計画なのでしょうか。

町長回答

◆火災の際、出動から放水開始まで6.5分を超えると延焼率が高まるとされていて、距離にすると2.7キロより外が「走行限界エリア」と呼ばれています。町の北部の工業地帯は、エリア外になってしまうため、北部に消防の分署をつくる必要があり、現在土地を探しています。クリーンセンターや新庁舎も建てるので、もちろん国の補助金も出ますが、20～30年で返済をする計画をしています。伊奈町の借金は100億円くらいありますが、実質公債比率は約6.9%です。この6.9%というのは優秀な数字で、18%を超えると県知事の認可がないと借金ができないことになります。現在、北部の消防、新庁舎やクリーンセンターも含めて、その数字を超えないような想定で、返済の計算をしているところです。具体的な数字については、現在は新庁舎しか出ていないので、今後消防やクリーンセンターの数字が出てから、しっかりと返済の計画を立てていきます。